

資料 7



我が国における国際調和 に向けた取組み

2009年4月23日

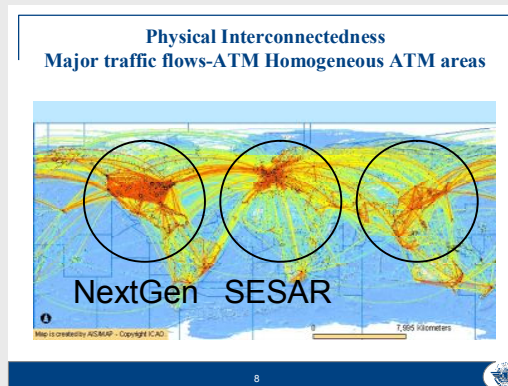
航空局管制保安部保安企画課

ICAOの枠組みの下、NextGenとSESARの2大ATMプログラムの統合と調和を促進し、世界的な相互運用性を確保することが重要。



2008年9月8日～10日
モントリオール

「Integration and Harmonization of NextGen and SESAR into the Global ATM Framework」フォーラム



フォーラムでは、両者の共通性と相違性を確認し、どのように調和と相互運用性に向けた努力がATSプロバイダーやユーザーや利害関係者に便益をもたらすかに焦点を当てている。



NextGenとSESARの間でも相互運用性の確保に関する協力関係を結んでいる。

我が国においても、将来の航空交通システムの構築に当たっては、欧米等と国際的な連携を図りつつ進めていくことが重要。

NextGenとの協力

日米科学技術協力協定の下、日米間の将来の航空交通システムの調和を図ることを目的とした会議の設置に関する覚書に署名し、定期的に会合を開催。

- ・第1回 平成18年10月 東京
- ・第2回 平成19年5月 アンカレッジ
- ・第3回 平成19年11月 福岡
- ・第4回 平成20年6月 シアトル
- ・第5回 平成20年11月 大阪

SESARとの協力

EC、Eurocontrol、SESAR Joint Undertakingとの間で、意見交換を実施し、将来の航空交通システムの構築に関する協力関係の締結に向け調整中。

その他

- ・ ICAOにおけるフォーラムで、将来システムに関する国際調和の重要性を主張するとともに、10月に日本で開催予定のアジア太平洋地域航空局長会議(DGCA)のテーマトピックとして、「アジア太平洋地域におけるシームレススカイの実現」を提案。
- ・ 中国、韓国等との間でも将来システムに関する定期的な意見交換を実施。